

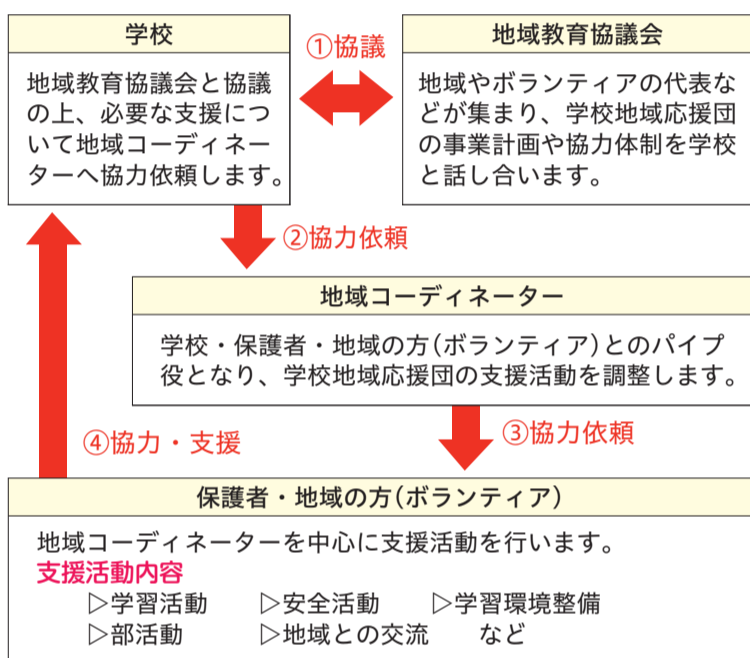
子どもたちを 地域みんなで育てよう！ 学校地域応援団

学校地域応援団とは、これまで学校と地域が築いてきたさまざまな学校支援の活動を継承しながら、学校・家庭・地域が一体となって学校の教育活動を支える仕組みです。

【担当課】 地域教育課 ☎03 - 5654 - 8589

学校地域応援団の仕組み

区内の全校
(小学校49校、中学校24校)
に設置されています！



青葉中学校の 学校地域応援団を 紹介します



校庭の芝生管理の様子

青葉中学校
地域コーディネーター
渡辺吉廣さん

学校地域応援団活動として学校の芝生の維持管理を中心とした環境美化活動や英語教育などの学習支援を行っています。活動を通して、地域の方々や先生から芝生がきれいになったと感想を聞いたり、生徒たちが芝生を利用する様子を見たりすると嬉しく感じます。

学校が地域にとって身近な存在になることをめざすとともに、生徒との交流の場として、地域の方々が気軽に利用できる環境を作っていきたいと思っています。

青葉中学校
千葉貴志校長

青葉中学校では、子どもたちのために活躍したいという地域の思いから平成26年に学校地域応援団が発足しました。

日頃、整備していただいている芝生は、昼休みや部活動で利用するなど、学校の憩いの場となっています。

また、学習支援についても生徒から大変好評で、地域の方々がボランティアとして学校に関わっていただくことにより、生徒たちに地域への愛着心や感謝の気持ちが芽生えています。

学校地域応援団に参加してみませんか

参加希望の方は地域教育課(☎03 - 5654 - 8589)へお問い合わせください。

希望する学校や地域、活動内容を確認し、学校や地域コーディネーターへ紹介します。

189 知らせて守る こどもの未来 ～11月は児童虐待防止推進月間です～

虐待かも?と思ったら…

- ▶子ども総合センター(児童虐待通報相談電話)
☎03 - 3602 - 1389
月～土曜日(祝日を除く)午前8時30分～午後5時
- ▶児童相談所全国共通ダイヤル ☎189(24時間受付)

虐待のサイン?!

～地域に気になるお子さんはいませんか～

- ▶不自然な外傷(あざ、打撲、やけど)がある
- ▶衣服や体などが臭う、極端に汚れている
- ▶表情が乏しく、笑顔が少ない
- ▶家に帰りがたらない
- ▶保護者の怒鳴り声や大きな音が聞こえる
- ▶いつも小さい子どもしか家にいない



児童虐待とは

- ▶身体的虐待
殴る、蹴るなどの暴力、戸外へ長時間閉め出すなど
- ▶性的虐待
わいせつな行為をする・させる・見せる・撮影するなど
- ▶ネグレクト
適切な衣食住の世話をせず放置する、家に閉じ込める、医療機関を受診させないなど
- ▶心理的虐待
無視や拒否的な態度をとる、暴言を浴びせる、兄弟姉妹で差別する、子どもの目の前で家族に暴力を振るうなど

子ども総合センターにご相談ください 専門の相談員と一緒に解決策を考えます

子育てに悩み、ついイライラしてしまうことは誰にでも起こりうることです。子ども総合センターでは、子育てや家庭のことでお困りのことがあれば、子育て支援のサービスや適切な相談機関をご案内し、一緒に解決策を考えます。また、通報を受けると子どもの安全や支援の必要性を調査するために家庭訪問を行います。訪問したからといって、家庭に虐待があったと判断したわけではありません。

仕事や育児疲れなどで一時的に保育が必要な方へ

ショートステイ・トワイライトステイ

区内在住2歳～中学生のお子さんの宿泊・夜間保育を行います。利用前に登録・申請が必要です。詳しくは子ども家庭支援課(☎03 - 3602 - 1386)へお問い合わせください。

- ▶ショートステイ(宿泊) 1日(24時間)6,000円
- ▶トワイライトステイ(夜間保育) 1日(午後3～10時)2,000円

利用料金は、利用人数や連泊数、課税状況などにより減額、免除される場合があります。

【担当課】 子ども家庭支援課(青戸4 - 15 - 14健康プラザかつしか内子ども総合センター) ☎03 - 3602 - 1386

毎月10日は「ノーテレビ・ノーゲームデー」です。テレビやゲーム、インターネットを休み、家族で会話や触れ合いの時間をつくりましょう。
【担当課】 地域教育課 ☎03 - 5654 - 8589